

3年国語「トンボ」(香山美子)授業記録

京都の会 3年担任 吉川恵美子

授業記録

- * 「トンボ」を黒板に貼る。子どもたちの読むようすをしばらく見てから
- T 1 読めた人？
- C *全員、挙手。
- T 2 どんな詩？
- かいせいさん、どうぞ。・・・かいせいさんって、あてたらどうしよう？
- C *あてられた子に注目
- C 1 トンボをつかまえようとしている詩。(かいせい)
- T 3 なんて言わはった？
- C トンボをつかまえようとしている詩。
- T 4 OK？違う人いる？付け加えはない？
- おお！いずみさん。・・・あ、今、ひなたさんが、一番に見た！
- C 2 トンボをつかまえようとしたけど、トンボが逃げちゃった詩。(いずみ)
- C 3 トンボを見つけて、見ていた詩。(ひさ)
- C 4 トンボがとまってて、どうとろうかってまよってて、近くに行った・・・(しんぺい)
- C 5 「そば」やろ？(りくと)
- C 6 そばに行ったのに、つかまえられなかった詩。(しんぺい)
- T 5 ちょっと、今のりくとさんの言ったこと聞いた？「近くに」ってしんぺいさんが言うたら、「そばにじゃないの？」って言うてくれたよ。これ大事。友だちの言うのをよく聴いているからや。ね、「そばに」って書いてある？「近くに」って書いてある？
- C そばにって書いてある。
- T 6 これがね、みんなで勉強する値打ちやねえ。さあ、もう、わかることないかあ？この詩を読んで。
- C 7 「ぼうし」・・・(中川そう)
- T 7 え？ぼうしが、なんて？
- C 8 「ぼうしでふせようか」(中川そう)
- T 8 ぼうしでふせるって、どういうこと？
- C *口々に説明を始める。
- C 9 自分のかぶってたぼうしをぬいで、こうする。(しんぺい)
- T 9 ぼうしを？
- C ぬいで

- C10 あみみたいに、バサッて (ゆうな)
- C ふせる (と言いながら、動作化)
- T10 ああ、そうすることを「ふせる」って言うんやな。
- C *口々に説明。
- T11 いろんなことを言うてくれはったけど、ちょっと、あの意見は違うなあというところはない？
- C11 トンボのそばに行って、観察してる。(かいせい)
- C *この意見について、口々に言う。
- T12 観察しに行くのか、つかまえるのか、どっちがしたいんやろう？
- C *口々に言う。
- T13 どっちが先？
- C12 つかまえる。(かいせい)
- T14 つかまえたがってるのがわかるところあるのかな？
- C13 そーっとはねをつかもうか。(はる)
- T15 どう？
- C はねをつかまえた・・・
- T16 ここで、トンボをつかまえたん？
- C つかまえてない
- C14 ③で、もうつかまえたと思う人は、1。まだ、つかまえてないと思う人は、2。決めた？まだの人ない？
- | | | | |
|------|---|------------|-----|
| 指示調べ | 1 | まだ、つかまえてない | 26人 |
| | 2 | もう、つかまえた | 0人 |
- T17 全員1？なんで、つかまえてないと思うの？
- C15 ③でつかまったら、④⑤はいらない。(はる)
- C16 もうそこでつかまえたら、④はない。(りくと)
- C *③でつかまえてない理由を、口々に言う。
- T18 ああ！ここでつかまえてたら
- C ④⑤はない。
- T19 そーっとりょうてではさもうか は、いらん？
- C いらん。
- T20 そーっとぼうしでふせようか も、いらん？
- C いらん。
- C17 「か」「か」「か」(なおき)
- T21 おお！何なん？この「か」って？
- C18 考える「か」。(藤井そう)
- T22 考えるときの「か」て、どんな時に使う？

C19 どうしようか？（しんぺい）

T23 あなたは、かなとさんですか？の「か」ではないの？

C 違う。＊口々に言う。

T24 この「か」は、訊いている「か」だと思ふ人は、1。考えている「か」だと思ふ人は2。

指示調べ 1. 訊いている 0人
2. 考えている 26人

T25 おお、みんな2や。じゃあ、これは、1人？

C あれ？2人か？＊迷う。

C20 もう一人の人に、「ぼうしでふせようか？」って訊いてる。（かいせい）

T26 おや？君たちは、みんな、考えている「か」やって言ったんやで。

C ＊迷い始める。

T27 変わってきたん？

C21 訊いてない。考えてる。そーっとりょうてでつかもうか、どうしようかって。
（藤井そう）

C22 シャベってない。だって、「しずかに！」って言ってる。（りくと）

C23 「しずかに！」って言ってるから、頭の中で考えてる。（しんぺい）

T28 「しずかに！」は、誰が誰に言ってるの？自分が自分に言ってるの？

C いや、違う。それはない。それはおかしいやろ。

T29 自分が自分に言っているが1。誰かに言っているが2。

指示調べ 1 自分に言っている 0人
2 誰かに言っている 26人

T30 ふ〜ん。じゃあ、これは、どんなふうにしたのかな？

C24 しずかに（声で）（藤井そう）

C25 違う。しずかに！（息で）（なおき）

C26 違う。し・ず・か・に（切って）（ひさ）

C27 違う。＊口に人差し指を持ってきて、声を出さずに合図する。（しんぺい）

C28 違いがわかった！速さが違う。なおきさんが、速かった。（はる）

T31 何か付いてるぞ。

C ビックリマーク！

T32 静かにしてほしい気持ちは？

C 強い！

T33 じゃあ、どう言う？

C 静かに！

T34 お！2通りあった。

指示調べ 1. 声で強く言う 1人

2. 域で強く言う 25人

- C 29 ビックリマークは、強い気もちやから、1。(はる)
- C 30 でも、「そーっとそばにいったのに」で書いてるから、2と違うの？(しんぺい)
- C 31 ③も④も⑤も、全部、「そーっと」やから、②。(なおき)
- C 32 ⑥も！(藤井そう)
- T 35 ほんまや。全部、「そーっと」が付いてるな。じゃあ、先生がトンボになるから、みんなは、そーっとそばに来てくれる？
- C やる、やる。
- T 36 しんぺいさん、やって。まず、しんぺいさんとトンボは、どれだけはなれてるのかな？
- C 33 結構離れてる。(はると)
- C 34 ちょっと離れてる。(りくと)
- T 37 近くじゃないの？
- C そーっとそばにいったのについてあるから。
- T 38 ほんまや。近くじゃないねんな。
- C 35 でも、トンボが見えてるから、そんなに離れてない。だから、「しずかに！」(かいせい)
- *教師がトンボ役で、「そーっとそばに行く」を、しんぺい・さら・はる・ひさ・ともひとが動作化。その都度、「もっと遅く！」「まだ、速い。」・・・と言い合い、その後、全員でやってみる。
- T 39 今、ゆずさんが、すごいことを言いに来はってんか。このトンボな、「見てた！」やでって、言いに来はってんけど、トンボは、見てたの？
- C 36 トンボって、後ろも見えるんやで。(なおき)
- C そうそう
- T 40 「しずかに！」ってしてたのに、「見てた！」の？
- C 37 静かにしてても、姿が見えてたら、意味ないん違うの？(なおき)
- C ああ！確かに。
- T 41 「見てた」って、どういうこと？
- C ず〜っとみてた！
- C 38 見つけた時から、ず〜っと見てた。(
- C 39 「しずかに！」って言った時から、ず〜っと見てた。
- T 42 何番から、見てたの？手を挙げてもらおう。
- ① から 10人
- ② から 16人
- T 43 面白いなあ。別れたねえ。こういうの、なんて言うか知ってるか？「対立」って言うんやで。①からやと思う人は、①の証拠。②からやと思う人は、②の証拠を言わなあ

かん。

C 40 ぼくは、②。「トンボがとまってる」で書いてあるから、今、ここで見つけたんやと思う。

T 44 ああ！ここで見つけたん？

C 41 ちがう。その前に「しずかに！」って書いてあるから、そこで、もう、トンボがいるってわかってるから。

T 45 「しずかに！」って言ってから、トンボがとまっていることに気づいたのか、トンボがとまっているから、「しずかに！」って言ったのか、どっちかや。

C ①やろう。①や！①に変える。

T 46 まさきさんは、まだ、考えてるんやな。じゃあ、この続きは、明日しよう。でも、先生、今日はうれしかったわ。みんなすごいね。こんな頑張れる人たちが揃ったなんて！これは、素敵なクラスになりそうや。今日、意見言えた人。よく聴いていた人。考えていた人。楽しめた人。それが一番やな。続きは、また、明日！